

2023年11月29日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

南山大学社会倫理研究所第17回社会倫理研究奨励賞 授賞式・受賞記念講演会開催のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学社会倫理研究所では、下記のとおり第17回社会倫理研究奨励賞授賞式・受賞記念講演会を開催いたします。「社会倫理研究奨励賞」とは、さまざまな領域で研鑽する若手研究者による社会倫理関連の研究論文に与えられる賞であり、若手研究者の発掘・育成に寄与すべく2007年度より開始されました。南山大学としては初となる賞の実施であり、また、こうした社会倫理領域に関する賞は全国的にも数少ないと思われまます。このたび、村本邦子氏（立命館大学大学院人間科学研究科教授）を選定委員会委員長としてお迎えし、厳正な審査の結果、第17回の授賞論文が決定いたしました。この授賞を記念し、授賞式・受賞記念講演会を開催する運びとなりました。

つきましては、取材、報道にてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材につきましては、事前に南山大学社会倫理研究所までご連絡をお願いいたします。

記

【受賞結果】

社会倫理研究奨励賞

授賞論文：「モラル・ベジタリアニズムを擁護する新しい論証——I. M. ヤングの責任の社会的つながりモデルに着目して」

著者：石原 諒太氏（京都大学大学院文学研究科思想文化学専攻倫理学専修）

審査員賞

授賞論文：「日本キリスト教協議会（NCC）加盟教会における女性の按手——エキュメニカルな課題として」

著者：藤原 佐和子氏（立教大学文学部キリスト教学科兼任講師）

【授賞式・受賞記念講演会】

日 時： 2023年12月10日（日）14時00分～17時00分（予定）

開催場所： 南山大学本部棟3階会議室

演 題： 「私たちがベジタリアンになるべき理由——I. M. ヤング『正義への責任』の視点から」

講演者： 石原 諒太氏（京都大学大学院文学研究科思想文化学専攻倫理学専修）

プログラム： 開会の辞

学長挨拶 南山大学長 ロバート・キサラ

所長挨拶 南山大学社会倫理研究所所長 阪本 俊生

全体講評 第17回社会倫理研究奨励賞選定委員会委員長 村本 邦子氏

賞状・副賞授与

社会倫理研究奨励賞受賞記念講演（15時頃開始予定）

閉会の辞

祝賀懇親会

連絡先： 南山大学社会倫理研究所事務室

phone： (052)832 - 3111（代表） e-mail： ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp

※参加につきましては事前申込制となっております。

詳しくは<https://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/ja/activities/event/026928.html>をご参照ください。

以上